

# お近くの地域包括支援センター

**平地域包括支援センター**  
 いわき市平字梅本21  
 (いわき市役所本庁舎内)  
 ☎0246-22-1174  
 FAX0246-22-7505

**小名浜地域包括支援センター**  
 いわき市小名浜花畑町34-2  
 (小名浜地区保健福祉センター内)  
 ☎0246-53-4760  
 FAX0246-92-5202

**勿来・田地域包括支援センター**  
 いわき市錦町大島1  
 (勿来支所内)  
 ☎0246-63-2140  
 FAX0246-62-2154

**常磐・遠野地域包括支援センター**  
 いわき市常磐湯本町吹谷76-1  
 (常磐支所内)  
 ☎0246-43-2151  
 FAX0246-43-2205

**内郷・好間・三和地域包括支援センター**  
 いわき市内郷高坂町四方木田191  
 (総合保健福祉センター内)  
 ☎0246-27-8660  
 FAX0246-27-8640

**四倉・久之浜大久地域包括支援センター**  
 いわき市四倉町字西四丁目11-3  
 (四倉支所内)  
 ☎0246-32-2115  
 FAX0246-32-2258

**小川・川前地域包括支援センター**  
 いわき市小川町高萩字小路尻19-10  
 (小川支所内)  
 ☎0246-83-1411  
 FAX0246-83-1330

**中央台サブセンター**  
 いわき市中央台高久二丁目11-2  
 ☎0246-38-5831  
 FAX0246-38-5841

**泉サブセンター**  
 いわき市泉町一丁目8-9  
 ☎0246-84-9460  
 FAX0246-84-9461

# お近くの障がい者相談支援センター

**北部地域 (平・四倉・久之浜大久・小川・川前)**  
 平地域包括支援センター内  
 いわき市平字梅本21  
 (いわき市役所本庁舎内)  
 ☎(直通)0246-22-1132

**小名浜地域**  
 小名浜地域包括支援センター内  
 いわき市小名浜花畑町34-2  
 (小名浜支所北分庁舎内)  
 ☎(直通)0246-92-0415

**勿来・田地域**  
 勿来・田地域包括支援センター内  
 いわき市錦町大島1  
 (勿来支所内)  
 ☎(代表)0246-63-2111 (内線)5389

**常磐・遠野地域**  
 常磐・遠野地域包括支援センター内  
 いわき市常磐湯本町吹谷76-1 (常磐支所内)  
 ☎(代表)0246-43-2111 (内線)5586

**内郷・好間・三和地域**  
 内郷・好間・三和地域包括支援センター内  
 いわき市内郷高坂町四方木田191 (総合保健福祉センター内)  
 ☎(直通)0246-27-8660

**いわき基幹相談支援センター**  
 いわき市平字梅本21  
 (いわき市役所本庁舎内)  
 ☎0246-22-1130

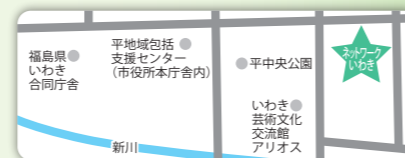
**地域生活支援コーディネーター**  
 ☎080-9634-7048

相談は無料です。プライバシーも守りますのでお気軽にご相談ください!!  
 ※場所につきましては上記地図をご覧ください。



## 入居・入所・葬送等支援事業についてはこちら

NPO法人 地域福祉ネットワークいわき事務局  
 いわき市平字菱川町1-3 ☎0246-68-7613 / FAX0246-21-7618



NPO 法人地域福祉ネットワークいわき

2023  
**第28号**  
 [yui]



「NPO法人地域福祉ネットワークいわき」は、高齢者や障がい者をはじめとした誰もが自らの意思により、どこでどのように暮らすか(暮らしたいか)を決め、実践することのできる地域社会の実現を目指し活動しています。

発行：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき  
 編集：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき広報委員会  
 〒970-8026 福島県いわき市平字菱川町1-3 (いわき市社会福祉センター3階)  
 TEL.0246-68-7612 FAX.0246-21-7618

### 第28号の内容

- ★ 理事長挨拶
- ★ 地域でがんばる皆さん
- ★ イチオシ事業のご紹介



## 新年を迎えての御挨拶

特定非営利活動法人  
 地域福祉ネットワークいわき 理事長 鎌田 真理子



当法人を代表し新年のご挨拶とともに、本年もより佳き年でありますようご祈念申し上げます。

さて、昨年は令和元年から顕在化した新型コロナウイルス感染による社会、経済、生活、人々の考え方などにも大きな変化をもたらす一年でした。特に、単身高齢者、女性や非正規雇用世帯の暮らしに大きな影響を及ぼしました。本年は、これまでの経験を活かし社会全体としてコロナを乗り越える一年となることを願っています。

当法人では、高齢者や障がい者のみなさまの様々な相談を受け必要な支援につなげる「地域包括支援センター」及び「障がい者相談支援センター」等をいわき市から受託し運営しています。本年も、あらゆる相談に真摯に耳を傾けるとともに、ご本人の思いの実現に向け、全職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

また、泉町の「デイサービスセンターつながる」では、理学療法士を中心に生活リハビリに取り組み、高齢者だけでなく障がいをお持ちの方にもご利用いただいています。

さらに、「アパートや福祉施設を利用したいけど保証人がいない」「万が一の時が心配だ」という方々のお話を伺い、保証人となったり必要な契約の仲介をする「入居・入所・葬送等支援事業」を実施しています。

本年も、当法人の目的である「高齢者や障がい者をはじめとした誰もが、自らの意思で暮らし続けることのできる地域社会の実現」に向け、微力ではありますが、行政、保健・医療・福祉及び地域の関係機関(団体)等の皆さまと連携し諸課題に取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



# イチオシ事業のご紹介

## 平 平赤井地区小地域ケア会議



これまでの小地域ケア会議は、地域包括支援センターのほか、民生児童委員や行政嘱託員（区長）、社会福祉協議会、いわき市平地区保健福祉センター、居宅介護支援事業所などが集まり、主に65歳以上の高齢者の生活状況に関する課題検討やマップ作成を実施してきました。しかし実際に地域の中では、「同居の息子が心配」「お金に困っている」などさまざまな相談があり、困りごとや課題は今までの枠組みに当てはまらないことが多くありました。

そこで、平赤井地区にて、枠組みに関係なくみんな一緒に考えよう！と、上記に加え、障がい分野の障がい者相談支援センター、親亡き後の相談対応の地域生活支援コーディネーターの各担当者も参加した小地域ケア会議を開催しました。地域の困りごとをマップに示し共有していくことで、参加者それぞれの情報を整理し、住民みんなが住みやすい地域づくりに取り組んでいます。

## 内郷・好間・三和 BCP作成支援（包括的・継続的マネジメント支援事業）

内郷・好間・三和地区は、令和元年10月の東日本台風による浸水被害を受けた被災地域であり、地域や居宅介護支援専門員の防災意識も高いことから、※BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）支援の取組みを行うこととなりました。



災害が起きた場合でも、発動基準を予め決めておくことで、意志の決定する者が不在であったり、連絡が取れない状況でもBCPに基づく非常時優先業務体制を発動することができます。管内ケアマネジャー定例会では、災害が起きた時に、利用者様の安否確認

方法や被災関連の情報共有手段について、複数の連絡手段が必要との課題が出ました。

このBCP作成を通して、災害時における高齢者の防災に関する意識醸成や関係者の連携強化を図り、高齢者が安心して生活することが出来る環境づくりを推進していこうと考えています。

※BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）とは…大地震や津波、台風といった自然災害や、新型コロナウイルス感染症や災害が発生しても、事業を継続するため、または中断しても早期に事業を復旧させるための計画を言います。



## 小名浜 地域の拠点づくり

コロナ禍で高齢者や障がい者の行き場が減少してきている事もあり、飲食店やお菓子屋さんなどで介護者同士や高齢者同士などが気軽に集まれる小さな拠点づくりに取り組んでいます。

また、これまでのような「高齢」や「障がい」といったご本人の属性に捉われないこと、誰でもが自由に参加できる拠点づくりも必要と考え、これまで様々な事業等でお世話になり繋がった多くの方のご協力を得ながら、みんなまるごと参加できる「みなまるカフェ」をオープンしています。今後もそれぞれの地区の特徴に合わせて、みんなが気軽に楽しく集まれる場所を作っていきたいと思えます。



▲みなまるカフェにて夫婦仲良くリース作成

▼花畑カフェでおいしいコーヒーとおしゃべり



## 勿来・田人 男性のつどい

勿来・田人地域包括支援センターでは、介護している・もしくは経験がある男性の方を対象にした「ほっと一息なこそ〜男性のつどい〜」を開催しております。

既存の集まりは女性の参加が多い傾向にありますが、介護者になる男性が増えてきている現状より男性が参加しやすい環境を、と考え、今年度から男性に特化して集まる機会を設けました。

基本的に前半はテーマを決めた勉強会、後半は交流の時間のプログラムで実施しております。参加者からは「こういう発散できる場所があるといい」、「介護をしているのは自分一人だけではないかったんだ」等の声がありました。

また、男性のつどいをやっている傍ら、介護対象の方向けに別

室で交流の時間を設けております。直近では「フェルトコースター作り」を行いました。初めは、慣れない環境や初対面の人との交流に緊張していましたが、徐々に打ち解けて互いに声をかけあいながら会話を楽しんでいきました。「次はいつやるの?」という声もあり、参加者同士で楽しい時間を共有することが出来ました。



## 地域生活支援コーディネーターのご紹介

NPO法人地域福祉ネットワークいわきでは、令和2年4月から、いわき市より地域生活支援体制強化事業（※1）のうち「地域生活支援コーディネーター事業」の委託を受け業務を行っております。

地域生活支援コーディネーターは、在宅で生活する障がいのある方が緊急時や親亡き後、生活に困らないよう予め支援体制を整える専門の相談員です。

サービス利用や支援に抵抗がある方、何らかの支援は必要そうだが、どの機関や支援者にもつながらない方、緊急時に困らないように今のうちから関わってほしい方などの相談も受付けております。

各障害者手帳の有無、障害福祉サービス等利用の有無は問いません。

障がいのある方を長年支えてこられたご家族やご親族などの介護者等に緊急事態が生じたときに、現状の生活ができなくなるリスクがあり、何らかの支援を要すると想定される障がいのある方やご家族は、早めのご相談をご検討ください。

地域の方や民生児童委員等のみなさま、事業所や支援者等からの相談もお待ちしております。お気軽にご相談ください。

### <対応例>

- ◎支援機関等への橋渡し（関係づくり）
- ◎緊急時に対応できるサービス・事業所探しのお手伝い
- ◎自宅以外での生活を体験するなど、緊急になる前にどのような生活がしたいかイメージづくりのお手伝い
- ◎関係機関と緊急時を想定した体制づくりとシミュレーション

※1 地域生活支援体制強化事業とは  
障がい児者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい児者やその家族が地域で安全・安心に生活できるように、緊急時を想定した体験の場の確保、緊急時における迅速な相談及び必要に応じた緊急的な対応が図られる体制等を強化し、障害児者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するもの。



## 地域でがんばる皆さん

大楽 和之さん

大楽さんは藤原地区で区長を務めていた平成29年に地域の高齢者見守りネットワークを立ち上げ、地域の高齢者の見守り活動を行っています。高齢者も訪問活動だけでなく、認知症の講話やサロン活動も行い、公民館で畑づくりを行う等活動などもしています。一時は体調を崩され入院したこともあったそうですが、現在は元気に介



体操教室で地域の皆さんと談笑する大楽さん



藤原地区の出張体操教室の様子

護予防サービスを利用しながら地域活動を行っています。今年度ご自身の通う地域密着型通所介護事業所と協力して地域の公民館で出張体操教室を開始しました！写真はその時の様子です。来春にはサロンの名称を「楽々サロン」にあらため、ますます高齢者が参加しやすくなりそうです。

障がいのある方の「親なき後」の暮らしのために

本人・家族等の方へ

障がいがあるけど「近所や親戚など頼める人はいない」「頼りたくても頼りきれない」「頼らなくてもいいかな?」

地域の方・民生委員等の方へ

近所にこのような方いませんか?「高齢の親や病気の親がいたり、誰か頼める人がいない」「子どもがうつ病や発達障害など、親から相談があった」「親が亡くなってから、お金の支えがなくなった」

内容

障がいのある方を長年支えてきた親や親戚の緊急時、親なき後を見据えた相談に応じます（電話、訪問など）。関係機関等と連携し緊急時に迅速に対応できる体制の構築について支援します（緊急時の支援体制構築など）。

相談無料

障がいのある方の「親なき後」の総合相談窓口

まずは、コーディネーターにご相談ください

① 相談する

080-9634-7048 までお問い合わせください。不安や悩みをおうかがいします。

② ご本人との面談

ご本人や家族から状況をうかがい、困りごとの解決に向けて一緒に考えます。

③ 対応

- 緊急時に対応できるサービス・事業所探しをお手伝いします。
- 自宅以外での生活を体験するなど、緊急になる前に福祉サービスの体験をしてイメージをつくってまいります。
- 緊急時に関係機関と対応します。

親なき後の暮らしに向けて 早めに備えましょう